

食の雑誌「味の味」(アイディア)偶数隔月でエッセイ「地食がおいしい」を連載中です。

111回となりました。2025年10月号。「牧場と一体化した素敵な食事処」東京都八王子市小比企町の牧場「磯沼ミルクファーム」 <https://www.isonuma-milk.com/> 牧場に「ファーム パーゼル」(TOKYO FARM VILLAGEFARM BASEL)が誕生。牧場のミルクや地元の野菜などを使った料理、牧場のヨーグルトやスコーン、プリンなどが販売。「味の味」は、ホームページ掲載の有名飲食店に置いてあります。「お店に行かれたら、ぜひ手にとってください。」<http://www.ajinoaji.com/>



「味の味」HP

これまでの掲載記事一覧 <https://www.kanamaru-jp.com/yotei/yoteidetail.php?&no=1257&a=2024>



バックナンバー

総務省地域力創造アドバイザー/内閣官房地域活性化伝道師

農林水産省・地産地消コーディネーター

一般財団法人地域活性化センター シニアフェロー

発酵文化推進機構特別研究員

高知県観光特使

金丸弘美 (食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー)

●140-0003 東京都品川区八潮5丁目6-37-205

メールアドレス kanamaru.hiromi@cameo.plala.or.jp 携帯 090-3688-2245



◎ホームページ(活動詳細とWEB配信を見ることができます)

2024年10月14日 イタリア・ミラノにて。◎ホームページ <https://x.gd/6Vz5m>

食のワークショップ

鳥取県倉吉市は「地方創生」で食と農のまちづくりをサポートしてほしいと依頼があり2024年12月から現地に通っています。食のブランドと食育に繋ぐ食のワークショップを開催。地元の食材、長芋、猪（ジビエ）、わさび、スイカ、などでさまざまな料理が生まれました。特集配信。多くのメディアでとりあげていただいています。

<https://www.kanamaru-jp.com/data/yotei/yotei1368.pdf>



活動と料理レシピが紹介



スイカとココナツのゼリー

スイカ果汁800ccに板ゼラチン10gと好みの量の砂糖を加え、スイカゼリー液を作る。ココナツ缶1缶、牛乳400cc、砂糖100gでココナツゼリーを作り容器に固め、スイカゼリー液を注ぎ固める。



スイカ外郎

スイカ果汁340ccに白玉粉を溶かし、上新粉・グラニュー糖150gを混ぜる。中火で鍋に入れ焦げ付かないよう混ぜ続け、弱火で透明感が出るまで火を通す。流し箱に移し、中火で20分蒸し、冷やして完成！



スイカのパートドフリュイ

スイカ果汁を加熱し、ペクチンと砂糖の混合を少しずつ加え混ぜる。砂糖と水あめの混合を加え、中火で煮詰めた後、クエン酸水を混ぜ流し箱で固め、切り分けてグラニュー糖をまぶす。



スイカのグミ

スイカ果汁にグラニュー糖、水あめ、レモン汁を加えて沸騰させ、火を止めて60度ほどに冷ました後、ゼラチンを加えよく溶かして型に流し固めれば完成！

食のワークショップ活動は以下の本で紹介しています。

「創造的な食育ワークショップ」金丸弘美著（岩波書店）<https://x.gd/NOVgP>

食育基本法の背景から国内の実践活動までを詳細に紹介。総務省地域力創造アドバイザー拝命のきっかけになった本です。ここから各地で食のワークショップ活動へと広がりました。

「地域の食をブランドにする！」金丸弘美著（岩波ブックレット）<https://x.gd/uEfBG>

各地で取り組んできた食のブランド化とプロモーション事業の具体的手法を紹介した本。



隔週連載 連載71・72「金丸弘美レポート 田舎再生の現場から」

先進的な取り組みで地域活性化の兆しが芽生える現場を隔号で紹介。

神奈川県小田原市江の浦の標高 180m の場所にある宮下純一・えり夫妻経営のパン店

「麦焼処麦踏」。建物は築 70 年の古民家。優雅な店舗となっている。木造 2 階建て。

周辺は木々に囲まれ緑も豊かな中庭がある。入口から入ると長い板張りの廊下があり、靴のまま上がることができる。奥がパン工房。国産小麦で作るという国内でも稀有なパン屋さん。直接購入という販売をしているが、多くのファンがついている。



📱バックナンバー

●「月刊NOSA I」(全国農業共済協会)

連載「農と食で高める地域の力」第51回目

活力ある農業の現場を毎月 10 ページで現地取材でレポート。

http://www.nosai.or.jp/nosai_kasou/syuppan.html

2025年 10月号 (10月1日発売) 紙漉き体験ができる「道の駅おがわまち」

埼玉県小川町 <https://michinoeki-ogawamachi.com/>

有機農業と手漉き和紙の小川町

埼玉県比企郡小川町の「道の駅おがわまち」がリニューアルオープン。

和紙の体験工房、食堂、パン工房、農産物直売所、お土産コーナーなどがある。

地域の食と体験と、町全体を連携する取り組みで話題となっている。



【連載】「金丸弘美氏に聞く 農業・食・エネルギーの現場から」27をお届けします～公開講演会「わが国の農業の将来を考える—今求められているものは何か」が開催～

2025年11月1日(土) 13:00~17:30、<https://x.gd/YZut>

東京大学弥生講堂で「日本農学アカデミー・公益財団法人農学会共同主催 公開講演会「わが国の農業の将来を考える—今求められているものは何か」が開催され、私も登壇させていただくこととなった。続きは以下より。

<https://enekei.jp/mmc/mailmagavol250-4.html>

公開講演会登壇の経緯、推薦くださった小田原市「鈴廣蒲鉾」と小田原市の再生可能エネルギーの取り組み。環境都市先進地ドイツ・フライブルグ。産官学連携で、現場から新たな動きを形にする埼玉県三芳町「石坂産業」、山梨県北杜市「ファーマン井上農場」、新潟県佐渡島「尾畑酒造」、徳島県「徳島地域エネルギー」、長野県「上田市民エネルギー」、兵庫県「宝塚すみれ発電」など、実践事例を紹介しています。



配信は「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」

メールマガジン 9月号です。<https://enekei.jp/mmz/mailmagavol250.html>

これまでの掲載記事：バックナンバー<https://x.gd/GvVKA>

●Women's Action Network(上野千鶴子理事長)より配信。農業と食の現場で活躍する女性を紹介。

連載「金丸弘美のニッポンはおいしい！」その31回目です。WEBで読めます。

「環境にやさしい野菜を広め、自給率の向上にもつなげたい」

群馬県太田市・鈴木かすみさん <https://wan.or.jp/article/show/12052>

農業経験ゼロから野菜栽培を始め有機 JAS 認証の農業を展開し注目。3ha。約 40 種類の野菜を栽培。共感した女性たちがスタッフとして参加。学校との収穫体験、体験農園も開いています。



👉 バックナンバー

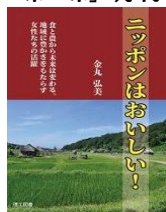
<https://www.kanamaru-jp.com/yotei/yoteidetail.php?&no=768&a=2017>

●Women's Action Network 連載が本になりました！ 農業と食から地域をつくる女性活躍を紹介。

「ニッポンはおいしい！」食と農から未来は変わる。域に豊さをもたらす女性たちの活躍

金丸弘美著（理工図書出版） ISBN978-4-8446-0965-0 定価:2,090 円(税込)

「月刊ガバナンス」「クーヨン」「旅行新聞」「月刊 JA」「西日本新聞」「農業共済新聞」「食料新聞」「週刊金曜日」「ハウジングトリビューン」「実践自治 Beacon Authority」「中小企業家しんぶん」「月刊学校給食」「地域づくり」「味の味」「月刊 NOSAI」「月刊社会民主」「社会新報」「しんぶん赤旗」「潮」など39媒体で紹介。



<https://x.gd/8EnE3>

農業と食から持続社会に繋がる活動をしている女性が登場します。

農業書で女性がメインの実践現場レポートの本は、おそらく初めてでしょう。

どの事例もドラマチックで、発想と行動力が、素晴らしいです。ぜひ読んでください。

上野千鶴子さん推薦（社会学者・東大名誉教授） 女性がつくる日本農業の未来！



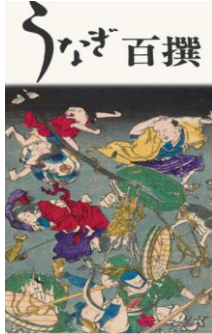
◎消費者との接点を見出した新たな食と農 愛知県名古屋市：オーガニック朝市・吉野隆子さん/福岡県宗像市：道の駅むなかた「漁師直行超鮮度の魚がならぶ」伊藤美幸さん◎食と農と体験を離島や農村の観光に繋ぐ山口県周防大島町瀬戸内ジャムズガーデン松嶋智明さん/兵庫県西宮市：Table a Cloth 「おいしい食体験ができる宿」岡田奈穂子さん◎海外からの視点と連携を生み出した新たな挑戦 埼玉県秩父市：秩父蒸溜所・ブランドアンバサダー吉川由美さん/千葉県いすみ市：高秀牧場「ジェラート店とチーズ工房運営」馬上温香さん ◎持続社会と地域経済に繋ぐ農業 静岡県菊川市：野菜くらぶ「ゼロから農業開始30haの大規模農家へ！塚本佳子さん/神奈川県寒川町：（株）菱和園・お茶が大好き！お茶のよさを届けたい」山田仁子さん◎地域の食と環境の豊さを人々に繋ぐ 山形県米沢市：野菜農園笑伝 EDEN 子供の明るい未来を創る農業をしたい我妻飛鳥さん/リベラルファーム米沢ブランド米沢牛を支えるお母さん鈴木純子さん◎都市の農業での新たな挑戦 埼玉県さいたま市：さいたまヨーロッパ野菜研究会福田裕子さん/東京都日野市：株式会社ネイバースファーム・都市農業の魅力を広げていきたい 梅村桂さん

●うなぎにこだわる食味文化誌「うなぎ百撰」

<https://www.unagi.co.jp/shopall.html>

秋号にエッセイを掲載していただきました。冊子は鰻蒲焼のお店で配布されています。

「鰻は家族の暮らしとともにあった。」家族と暮らした世田谷での鰻のこと、移住して暮らした奄美諸島・徳之島での天然鰻。妻の視点から書きました。



●地域資源を生かしたまちづくりユーチューブ配信中

YouTube 映像

● 地域を元気に 里山の暮らしから観光・経済につなぐ新たな連携 - 【名豊塾・び〜る放送】 聴



<https://www.youtube.com/watch?v=-PNJgv5pfU0&t=128s>

●雑誌特集

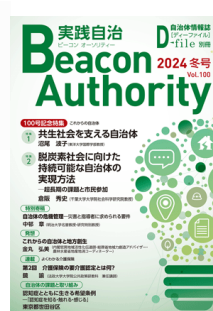
●＜対談＞ 住総合雑誌「ハウジングトリビューン」2024年17号 9月13日発売号
イタリアのアグリツーリズムに学ぶ 都市と農村の交流人口拡大、地域経済活性化策
食環境ジャーナリスト 金丸 弘美 氏×食・農文化コミュニケーション 岡崎 啓子 氏

●住総合雑誌「ハウジングトリビューン」2024年19号 10月11日発売号

インタビュー特集「地域活性化の成功事例に学ぶ」金丸弘美

●自治体向けの雑誌【実践自治 Beacon Authority】(イマジン出版)100号記念号(12月25日)
「これからの自治体と地方創生」をテーマに6ページを組んでいただきました。

<https://www.imagine-j.co.jp/beacon.html>



●金丸弘美の好評の地域創りの本●

『田舎力～ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』金丸弘美著（NHK出版生活人新書）

<https://www.kanamaru-jp.com/book/bookdetail.php?no=158&a=1>

『実践！ 田舎力 小さくても経済が回る5つの方法』（NHK 新書）

<https://www.kanamaru-jp.com/book/bookdetail.php?no=191&a=1>

「ゆらしい島のスローライフ」 金丸弘美著（学研）電子書籍版でも絶賛発売中。

絵：唐仁原教久、写真：阿部雄介 小泉武夫氏推薦（作家・発酵学者）

<https://www.kanamaru-jp.com/book/bookdetail.php?no=1118&a=1>



『タカラは足元にあり！』（合同出版）『給食で育つ賢い子ども』（木楽舎）

『里山産業論』（角川書店）『幸せな田舎のつくりかた』（学芸出版）

『田舎の力が 未来をつくるヒト・カネ・コが持続するローカルからの変革』（合同出版）

『食にまつわる55の不都合な真実』（ディスカバートウエンティティンワン）



『えんや 写真集・唐津くんち』写真：英伸三（家の光協会＝JA 出版部）

『えんや！ 曳山が見た唐津』（無明舎出版）『地域ブランドを引き出す力』（合同出版）

『美味しい田舎のつくりかた：地域の味が、人とつなぎ、地域を耕す』（学芸出版）

『新農業ビジネス・伊賀の里だいま大奮闘』（NAP）

●金丸弘美の映画の本 絵：平野恵理子

『こんなSCENEで贈り物』（福武書店）『こんなシーンでウェディングベル』（ベネッセコーポレーション）

『プレゼントの小さな焼き菓子』（学研）金丸弘美のエッセイ入り



👉 金丸弘美書籍一覧

<https://x.gd/Mybjk> 37 冊の著作と 37 冊の共著・プロデュース作品があります。

一般財団法人 地域活性化センター<https://www.jcrd.jp/>

40周年を迎えプロモーションビデオが配信されました。

https://www.youtube.com/watch?v=8Df0_oiC8tU

財団は総務省・全国自治体連携で「地方創生」を推進する活動をてがけています。実績活動を連携していただくフェロー制度があり、シニアフェローを拝命しています。

<https://www.jcrd.jp/about/cat5350/>

これまでセミナー、シンポジウム、執筆活動などを手掛けさせていただいています。

地域活性化センター 事業の3本柱

- 情報の提供**
 - 地域づくりに関する情報提供
 - 地域づくりに関する調査・研究
- ひとづくり**
 - 地方公共団体から研修生の受入
 - 地方公共団体等の人材育成研修に伴走
 - 地方創生を担う人材を育成
- まちづくりへの助成・支援**
 - 地域イベントの支援
 - まちづくり等への助成
 - 地域づくり団体の支援

●「地方創生」を支援する国の人材派遣事業。

国の人材派遣事業:金丸弘美は登録されており、国の制度で現地にうかがうことができます。

●総務省の人材派遣事業 総務省地域力創造アドバイザー 地方創生のサポート。

<https://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/>

●内閣官房の伝道師派遣制度 内閣官房地域活性化伝道師 地方創生のサポート。

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/dendoushi/index.html>



👉 総務省



👉 内閣府



👉 金丸弘美ホームページ

●金丸弘美 ホームページ <https://www.kanamaru-jp.com/home/index.php>

●Women's Action Network(上野千鶴子理事長)より配信。農業と食の現場で活躍する女性を紹介。

「新鮮なミルクから生まれるフレッシュ・チーズを届けたい」連載 27 好評の記事です。

★群馬県川場村「田園プラザ川場」KAWABA CHEESE。・片岡恵子さん「



(ピザはイタリー「ブッラータ」、左から岡崎啓子さん、ジョリートさん、片岡恵子さん。イタリア・ブラにて)